

## 東京文理科大學に於ける教育に關する 勅語御下賜四十年記念展覽會について

氏 原 銀

昭和五年十月二十六日東京文理科大學教授檜崎博士の御案内を辱ふし、勅語御下賜四十年記念として開催の展覽會を拜觀す。

本展覽會は之を第一室(特別室)、第二室(教育勅語に關する資料として五部に)、第三室(明治思想史に關する資料として二部八項に)分ち、其種目一千三百五十一、之をそれぞれ所藏家より蒐集せられしもの、實に其廣汎なる參考上研究上有益の展覽會なりし。

此多數の陳列品に對し、一々記述する事は、記憶力乏しき身の兎てもなし得られざる處なれば、

其特別室に於て拜觀せる 明治天皇の徳川邸へ行幸の際御下賜の御製、昭憲皇太后の臣下のために御心をよせ給ひし御製、大正天皇の伊藤博文公に賜はりたる御製、以上三陛下の大御心の程を拜し奉りて有難く感泣措く能はざるものと、其他二三の事柄について謹記する事とす。

一、明治天皇御宸筆(短冊)公爵徳川圀順氏藏  
花くはしさくらはあれと此やとの

よよのころをわれはとひけり

明治八年四月四日 明治天皇小梅の水戸徳川邸に行幸ありし際、義公以下歴代の功勞を嘉賞し給

ひし御製なり。

此小梅の徳川邸は帝都復興に付 隅田公園となりければ此聖旨を永遠に傳へん爲め徳川公爵は此御製をさざみし碑を該公園に建てられたり。

二、明治天皇御親書勅語 東京文理科大學藏

三、昭憲皇太后御筆（懷紙）公爵伊藤博邦氏藏  
天津神しろしめすらんまめやかに

君につかふるおみのころは

四、大正天皇御宸筆（色紙）公爵伊藤博邦氏藏

日韓協約

日のもとと韓のちさをむすひしは

藤のかつらのちからなりけり

日韓協約に關する伊藤博文公 功績を嘉賞し給

ひし御製

五、明治天皇御宸筆「公正治化之本」（寫眞）

臨時帝室編修局藏

明治十五六年頃の御宸筆原本 男爵益田孝氏藏

六、一千八百七十九年八月十日濱離宮に於て聖

上グラント將軍と御對話の筆記

公爵伊藤博邦氏藏

明治十二年八月十日明治天皇親しくグラント將軍に謁を賜ひ國勢について意見の奏上を聞召さるグラント將軍は外債の恐るべき事教育の大切なる事を切言する處なり。

（此時グラント將軍は夫人同伴來朝せられ此際東京女子師範學校 現今の女高師）并に幼稚園へも來觀せられ其夫人の通譯には私の親戚の女の名せしと聞く）

カルタの節季が参りました。昨年、附屬の園児の作りました「子供カルタ」は大變子供によるこび迎へられて居ります。  
（一部 三十五錢）  
同じくお茶の水人形座でよく上演される人形芝居の脚本十種まとめた、人形芝居脚本集（五十錢）が出しました。御利用をおすゝめいたします。何れもフレイベル館取扱です。